

平成30年度 第2回山北町総合教育会議 議事録

- 1 開催日時 平成31年2月22日（金）
開会：10時30分 閉会：11時40分
- 2 開催場所 山北町役場401会議室
- 3 出席者（敬称略）
 - (1) 委員 6名
山北町長 湯川 裕司
山北町教育委員会教育長 石田 浩二
山北町教育委員会教育長職務代理者 岡部 達也
山北町教育委員会委員 野地 泰次
山北町教育委員会委員 小菅 正子
山北町教育委員会委員 今村 敏雄
 - (2) 事務局 2名
参事兼企画政策課長 瀬戸 靖
企画政策課副主幹 平野 泰輔
 - (3) オブザーバー 2名
学校教育課長 渡辺 伸二
生涯学習課長 辻 和雄
- 4 傍聴者 0名
- 5 会議概要
 - 1 開 会 瀬戸参事兼企画政策課長
 - 2 町長あいさつ 湯川町長
 - 3 教育長あいさつ 石田教育長

4 議 題

湯川町長

(1) 平成31年度当初予算案の概要について

議題(1)「平成31年度当初予算案の概要について」ですが、先般2月13日の議会全員協議会において、また15日の記者発表において説明させていただいたところですが、平成31年度当初予算の編成にあたり、教育施策に対する私の考えについて述べさせていただきたいと思います。

私が、平成31年度に特に力を入れたいと考えているのが、東京2020オリンピック・パラリンピック事業です。昭和39年に開催された東京オリンピックの時、私はまだ小学生でしたが、今でも昨日の事のように覚えています。内容的な事はよく分からなくても、日本でオリンピック・パラリンピックが開催された際に、当町でロードレース競技が行われ、実際に係ったという記憶を子どもたちに残してあげられるよう取り組んでまいります。

次に、D52を活用した元気なまちづくり事業についてですが、子どもたちに人気の「でごにい」に続くマスコットキャラクターを制作していきたいと考えております。

次に、都市公園等維持管理事業といたしまして、ぐみの木近隣公園に新たにドッグランや、夏場の暑さ対策としてミスト噴霧機などを設置してまいりたいと考えております。ぐみの木近隣公園につきましては、若い世代が住みやすい環境づくりを進める取組みの一つとして、少しずつではありますが公園のリニューアルを実施していますので、子どもたちにもたくさん利用してもらいたいと思います。

最後に、平成30年度からの繰越事業として、小・中学校の特別教室にエアコンを設置してまいります。

当初予算案の詳細につきましては、事務局より説明をお願いします。

事務局

別紙「平成31年度当初予算案の概要」により説明。

渡辺学校教育課長

教育費について補足させていただきます。平成30年度と比較しまして約4千6百万円減少しておりますが、平成30年度の当初予算には普通教室のエアコンの予算が約8千万円計上されており、平成31年度の当初予算には特別教室のエアコンの予算が計上されておられませんので、その事を考慮しますと、教育費は伸びている考え方になりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

湯川町長

ただいま「平成31年度当初予算案の概要について」説明がありましたが、ご意見、ご質問などがありましたら発言をお願いいたします。

石田教育長 教育振興事業についてですが、現在2台ある学校間ネットワークシステム用機器を購入する予算を計上させていただきました。先日2月18日に、川村小学校とフィリピンの学校の児童が通信アプリを利用し、英語で国際交流授業を行いました。このような遠隔授業以外にも、様々な事に活用できるのではないかと考えており、今後の課題と捉えております。

野地委員 学校における臨時職員の人件費について説明がありましたが、実際に臨時職員が増員される方向なのでしょうか。

渡辺学校教育課長 臨時職員は増える傾向にあり、平成31年度につきましては、学校への県費職員の配置が少ない部分があるため、それを補うために町費で教育専任指導員を増員し、子どもたちの授業に支障が出ないように配慮していきたいと考えております。

石田教育長 補足しますと、当町においては、特別支援学級の介助員等について、幼稚園、小学校、中学校それぞれに手厚く配置されていると考えておりますが、平成31年度に、三保小学校において児童1名の学年があるため、2つの学年を1つとする複式学級になる事が当初予定されておりました。

国の基準では、1年生を含む場合は2個以上の学年を合せて8名以下、それ以外の学年では16名以下で複式学級を編成しなければならない制度となっており、そのようになりますと、先生も1名しか配置できないという事になります。これまでは、神奈川県での配慮によりこの人数以下でも複式学級の解消をいただいていたと思います。

しかしながら、三保小学校において1人の学年となり複式学級になる予定となった事から、これまでと同様、学年ごとに授業ができるよう、教育専任指導員の人件費を町独自で予算計上したところであります。

湯川町長 そのほかによろしいでしょうか。無ければ「平成31年度当初予算案の概要について」は以上とさせていただきます。

(2) 山北町教育大綱について
次に、議題(2)「山北町教育大綱について」事務局より説明をお願いします。
資料1により説明。

事務局 現大綱の計画期間が平成30年度までである事から、平成31年度からの5年間を計画期間とする「第2次山北町教育大綱」を策定するものです。お示しした素案につきましては、現在策定中の「第5次総合計画後期基本計画」の教育分野との整合を図るとともに、言い回しの修正や不要な字句の削除等を行っ

て作成したものでございます。

湯川町長

ただいま「山北町教育大綱について」説明がありました。本日、皆様からいただいたご意見と、後日意見照会でいただくご意見を素案に反映してまいりますので、ご意見、ご質問などがありましたら発言をお願いいたします。

石田教育長

今後、第2次の教育大綱に基づき、更に内容を具体化した「山北の教育」を教育委員会で毎年作成し、教育行政を推進していく事になりますので、そのような視点で確認いただければと思います。

湯川町長

この場でご意見などが無ければ、別添の意見票に記入いただき、3月8日まで事務局まで提出をお願いいたします。

再度修正した大綱案については、委員の皆様にも再度お示しして、最終的なご確認をいただき、「第5次総合計画後期基本計画」の策定後に、教育大綱も策定する方向で進めさせていただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

それでは「山北町教育大綱について」は以上とさせていただきます。

(3) その他

事務局

次に、議題(3)「その他」ですが、「山北町と神奈川県教育委員会との連携と協力に関する協定書について」事務局より説明をお願いします。

事務局

資料2により説明。

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」とは、文部科学省が2019年度から実施する新規事業で、高等学校が自治体等と協働・連携して、地域課題の解決等の探求的な学びを実現する取組みを推進し、地域振興の核としての高等学校の機能強化を図るものです。

本事業は3種類に分類される「地域協働推進校」を指定し実施されるもので、全国で50校程度が指定される事になっております。なお山北高等学校では、「地域魅力化型」にエントリーし、これについては20校程度が指定されます。

現在、山北高等学校は「SDGs」をテーマとした研究に取り組む教育課程研究開発校に指定されているとともに、県で推進している「未病改善」に関する学習も積極的に取り組まれています。また、地域の広域避難場所にも指定されていることから、防災教育についてもカリキュラムに取り入れており、より当町との係わりを深めた中で、取組みを充実させていきたいという考えをもっているところです。

このたび「地域協働推進校」の指定が認められれば、事業推進にあたり3年

間補助が受けられるという事で、昨年の12月初めに町へ相談があり、県教育委員会と山北高等学校、当町の3者で申請の準備を進めてきました。現在、文部科学省への申請は終わっており、書類審査が通ればヒアリングによる審査に進み、3月中には結果が出る予定となっております。

資料2にお示しする本協定は、山北高等学校が地域との協働により新たに取組む教育活動について、神奈川県教育委員会と当町が締結したものです。山北高等学校としては、結果的に「地域協働推進校」の指定が受けられなくても、本協定に基づいて当町と連携していきたい意向をお持ちのため、当町としても同様の考え方で、連携事業を推進してまいりたいと考えております。

湯川町長

ただいま事務局から「山北町と神奈川県教育委員会との連携と協力に関する協定書について」説明がありましたが、ご意見、ご質問などございましたら発言をお願いいたします。

特に無ければ、最後に、教育委員の皆様から、教育に係るご意見、又は前回の会議で話がありました、東京2020オリンピック・パラリンピック関係のご提案、それ以外でも構いませんので、何かご意見があればお聞かせ願いたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

事務局

東京2020オリンピック・パラリンピック関係で情報提供させていただきます。静岡県小山町から、本年7月21日にロードレース競技のテストイベントが開催される関係で、コースサポーターのボランティアについての協力要請があり、当町においてもホームページやお知らせ版で募集をかけているところです。また、生涯学習課を通じて、町のスポーツ関係団体にもお願いしております。

来年の本大会に向けましては、小山町とも連携していく考えでおりまして、具体的には、当町の子どもたちに小山町の会場となる富士スピードウェイで観戦していただくといった事を検討してまいりたいと考えております。

石田教育長

オリンピックを間近で観戦することは、子どもたちにとって大変印象に残ることです。ぜひ進めて欲しいと思います。そのためには、当町としても積極的に小山町に協力していく必要があると考えています。

湯川町長

相当過酷なコース設定と聞いておりますので、可能であれば選手や関係者の方に講演していただくような機会を設けていきたいと思っております。見どころを聞くことで、町民の方々の興味も深まるのではないかと考えています。

また、パラリンピックにつきましては、競技だけでなく文化プログラムの協力要請が今後あるのではないかと考えておりますので、詳細が分かり次第、町民の方々

にもお知らせしていきたいと考えております。

石田教育長

昨年、川村小学校で車椅子バスケットボールのデモンストレーションの観戦と体験学習を行いました。オリンピックだけでなく、パラリンピック種目の紹介や体験をしてもらう事も有意義ではないかと思えます。

湯川町長

そのほかによろしいでしょうか。それでは、本日の会議の議題は、これですべて終了となりましたので、進行を事務局にお返しします。

5 その他

(事務局)

それでは、「5」の「その他」でございますが、事務局から2点、事務連絡をさせていただきます。

1点目は、大綱の素案に対する意見照会について、別添の意見票により、3月8日まで、事務局まで郵送くださいますよう、よろしくお願いいたします。

また、町長からも説明がありましたが、本日の会議でご審議いただいたご意見と、意見照会でいただくご意見を踏まえて素案を修正し、委員の皆様は大綱案を再度お示しし、最終確認をお願いしたいと考えております。

なお、最終確認の方法につきましては、再度総合教育会議の日程を調整しているところございまして、候補日として上がっているのが、3月29日の午前中、教職員の辞令交付式の前後、それが難しければ、新年度となりますが、4月に入ってから開催を予定しておりますので、ご承知くださいますよう、よろしくお願いいたします。

2点目は、来年度の会議日程でございますが、基本的には本年度と同様、1回目を町の予算編成時期である11月頃、2回目を2月頃に実施したいと考えておりますが、その他議題がある場合は、随時開催したいと考えております。具体的な日程につきましては、改めて調整をさせていただきます、ご連絡させていただきます。

6 閉 会 瀬戸参事兼企画政策課長

以 上